

東京・埼玉・千葉の ADが進める連絡協議会づくり



首都圏ブロックの取組

報告

首都圏ブロックの取組について

- 1) 首都圏で急激に進展する高齢化
- 2) 東京・埼玉・千葉の新しい取組
- 3) 行政等と協働に繋がる魅力的な事業展開
- 4) 自治体は信頼できる活動団体を求めている。

2025年 10年後 東京圏の高齢化はどう進むのか

- 1) 今後10年間・・・東京圏は急速に高齢化する。
- 2) 高齢化率 千葉 30% 埼玉 28% 神奈川 27% 東京は 25%
- 3) 75歳以上の後期高齢者は175 万人増加する。
- 4) **団塊世代**が後期高齢者になる 2025年までの増加率は 埼玉 54%、千葉 51%、神奈川 46%、東京都 34%

日本創生会議の東京圏高齢化危機回避戦略
一都三県は連携し高齢化問題に対応せよ

東京圏の医療・介護の今後？

- 1) 2025年東京圏の介護需要は、今より埼玉県、千葉県、神奈川県で50%増加
- 2) 東京は38%増加で、全国平均は32%
- 3) 一都三県の知事＋5指定都市の市長は「25年問題」として深刻な課題を共有している

拡大会議 東京圏の取組

- 東大の書籍「2025年超高齢未来」に学び
 - 超高齢社会“今こそADの出番を確信
 - 一都三県の認定AD数は2.200人 42%
 - 自治体は広域の活動団体を求めている。
-
- 神奈川健生は、県単位の協議会
 - 東京・埼玉・千葉は個別の団体活動

一都二県に広域協議会の誕生

来春を予定

- 健康生きがいづくりアドバイザー (仮称)
 - 新 東京都連絡協議会 (健生都連)
 - 新 埼玉県連絡協議会 (健生埼玉)
 - 新 千葉県連絡協議会 (健生千葉)

 - 既 神奈川健生協議会 (神奈川健生)

今年9月27 創立20周年の祝典を迎えた

協議会の活性化

- 行政や大学と協働事業に繋がれる団体
 - 1) 講座：養成講座開講・スキルアップ研修
 - 2) 企画：100歳大学の運営
 - 3) 健康：フレイル(虚弱)予防測定会
 - 4) 運動：ノルデックやポールウォーキング

添付資料

- 資料1 東京圏高齢化危機回避戦略・・・日本創生会議
- 資料2 日本地図と東京地図。
- 資料3 東京都のブロック編成
- 資料4 健生東京都連絡協議会

AD拡大推進会議
首都圏展開

境・松浦・藤村

